

故障かな？と思ったら

機械が動作しなかったり、動作中に停止したり次の工程に進まない時などに、下記の表で内容を確認の上対応して下さい。簡単な点検で正常に戻らない場合は、販売代理店または弊社相談窓口へ連絡して下さい。



警告

電気ボックスを開ける前に必ずブレーカーを切るか、または電源プラグを抜いて下さい。

エラー 33 33 33 333

前コテが正しい位置にない場合表示されます。

→リセットボタンを押して前コテを正位置に戻して下さい。リセットボタンを押してもスライドしない場合はエア圧力を確認して下さい。前コテをスライドさせても、エラー50が表示される場合は前コテスライド右端センサーを確認して下さい。

エラー E EE EE EEE CPU 基板内の制御電圧 DC24V が出力されていない。

→ CPU 基板を交換して下さい。

エラー 29 非常停止関係不良

何らかの理由で非常停止が押された → 非常停止ボタンを時計方向へ回転させ解除し、リセットボタンを押して下さい。

非常停止ボタン又は配線関係不良 → 非常停止ボタン又は配線を点検 / 交換して下さい。

エラー 30 前コテスライド左端センサー関係不良

前コテが左位置にある場合 → センサーの位置 / 断線を確認して下さい。

→ アブソーバーの位置確認

前コテが誤位置にある場合 → エア圧力確認 (スライド圧力 0.3MPa)

→ ランプが消える前にスタートボタンから手を離しています。

エラー 31 前コテ戻りセンサー関係不良

前コテが正位置にある場合 → センサーの位置 / 断線を確認して下さい。

前コテが誤位置にある場合 → 電磁弁, 基板, シリンダー, スピコンの点検 / 交換

エア圧力確認 (メイン圧力 0.6MPa)

(基板上の入力 LD36 と 37 又は 42 が点灯し出力 LD12 も点灯していれば

電磁弁又は配線不良。入力側が点灯し出力側が点灯していなければ基板を交換する。)

エラー 32	リセットボタン関係不良	リセットボタン又は配線関係を点検 / 交換して下さい。
エラー 33	前コテスライド左 L1 センサー関係不良 (減速センサー)	センサー又は配線関係を点検 / 交換して下さい。
エラー 34	前コテスライド右 R1 センサー関係不良 (減速センサー)	センサー又は配線関係を点検 / 交換して下さい。
エラー 35	カフスクランプボタン関係不良 (左カフス左ボタン)	ボタン又は配線関係を点検 / 交換して下さい。 <ol style="list-style-type: none"> 1. ボタンにショックを加えゴミ等を取除く 2. 導通を調べ、不良箇所を特定し対処する 3. コネクタやピンの圧着具合を確認する 4. ボタンを交換する
エラー 36	スタートボタン (右) 関係不良 (右カフス左ボタン)	ボタン又は配線関係を点検 / 交換して下さい。 <ol style="list-style-type: none"> 1. ボタンにショックを加えゴミ等を取除く 2. 導通を調べ、不良箇所を特定し対処する 3. コネクタやピンの圧着具合を確認する 4. ボタンを交換する
エラー 37	ショートスタートボタン関係不良	ボタン又は配線関係を点検 / 交換して下さい。 <ol style="list-style-type: none"> 1. ボタンにショックを加えゴミ等を取除く 2. 導通を調べ、不良箇所を特定し対処する 3. コネクタやピンの圧着具合を確認する 4. ボタンを交換する
エラー 38	フットペダル関係不良	フットペダル又は配線関係を点検 / 交換して下さい。 <ol style="list-style-type: none"> 1. ペダルにショックを加えゴミ等を取除く 2. 導通を調べ、不良箇所を特定し対処する 3. コネクタやピンの圧着具合を確認する 4. フットペダルを交換する
エラー 39	スタートボタン (左) 関係不良 (左カフス右ボタン)	ボタン又は配線関係を点検 / 交換して下さい。 <ol style="list-style-type: none"> 1. ボタンにショックを加えゴミ等を取除く 2. 導通を調べ、不良箇所を特定し対処する 3. コネクタやピンの圧着具合を確認する 4. ボタンを交換する

エラー 40 肩プレス位置センサー関係不良

1. プレスした状態でセンサーのランプが点灯する所にセンサーの位置を調節する
2. 導通を調べ、不良箇所を特定し対処する
3. コネクタやピンの圧着具合を確認する
4. センサーを交換する
5. エアー圧力確認（メイン圧力 0.6MPa）
6. 電磁弁, 基板, シリンダー, スピコンを点検交換する
(基板上の入力 LD35 と 39 が点灯し出力 LD3 も点灯していれば電磁弁又は配線不良。
入力側が点灯し出力側が点灯していなければ基板を交換する。)

エラー 41 肩プレス戻りセンサー関係不良

1. 肩コテが上がった状態でセンサーのランプが点灯する所にセンサーの位置を調節する
2. 導通を調べ、不良箇所を特定し対処する
3. コネクタやピンの圧着具合を確認する
4. センサーを交換する
5. エアー圧力確認（メイン圧力 0.6MPa）
6. 電磁弁, 基板, シリンダー, スピコンを点検交換する

エラー 42 ロングスタートボタン関係不良

ボタン又は配線関係を点検 / 交換して下さい

1. ボタンにショックを加えゴミ等を取除く
2. 導通を調べ、不良箇所を特定し対処する
3. コネクタやピンの圧着具合を確認する
4. ボタンを交換する

エラー 43 タック左安全ガード関係不良

1. 何らかの理由で安全ガードが押された → リセットボタンを押して復帰させて下さい
2. タックコテの衝撃が大きい為、スイッチが入ってしまう
→ タックコテシリンダー, スリーブアームシリンダーのスピコン調整
3. 安全ガードとボタンの隙間調整
4. 導通を調べ、不良箇所を特定し対処する
5. エアー圧力確認（スリーブ圧力 0.08MPa）
6. コネクタやピンの圧着具合を確認する

エラー 44 タック右安全ガード関係不良

1. 何らかの理由で安全ガードが押された → リセットボタンを押して復帰させて下さい
2. タックコテの衝撃が大きい為、スイッチが入ってしまう
→タックコテシリンダー, スリーブアームシリンダーのスピコン調整
3. 安全ガードとボタンの隙間調整
4. 導通を調べ、不良箇所を特定し対処する
5. エアー圧力確認 (スリーブ圧力 0.08MPa)
6. コネクターやピンの圧着具合を確認する

エラー 45 肩プレス左安全ガード関係不良

1. 何らかの理由で安全ガードが押された → リセットボタンを押して復帰させて下さい
2. 肩プレスの衝撃が大きい為、スイッチが入ってしまう
→肩プレスシリンダーのスピコン調整
3. 安全ガードとボタンの隙間調整
4. 導通を調べ、不良箇所を特定し対処する
5. コネクターやピンの圧着具合を確認する

エラー 46 肩プレス右安全ガード関係不良

1. 何らかの理由で安全ガードが押された → リセットボタンを押して復帰させて下さい
2. 肩プレスの衝撃が大きい為、スイッチが入ってしまう
→肩プレスシリンダーのスピコン調整
3. 安全ガードとボタンの隙間調整
4. 導通を調べ、不良箇所を特定し対処する
5. コネクターやピンの圧着具合を確認する

エラー 47 前コテ左安全ガード関係不良

1. 何らかの理由で安全ガードが押された → リセットボタンを押して復帰させて下さい
2. 前コテスライドの衝撃が大きい為、スイッチが入ってしまう
→スライドボリュウム VR1/VR2 調整
3. 安全ガードとボタンの隙間調整
4. 導通を調べ、不良箇所を特定し対処する
5. エアー圧力確認 (スライド圧力 0.3MPa)
6. コネクターやピンの圧着具合を確認する

エラー 48 前コテ右安全ガード関係不良

1. 何らかの理由で安全ガードが押された → リセットボタンを押して復帰させて下さい
2. 前コテスライドの衝撃が大きい為、スイッチが入ってしまう
→スライドボリューム VR1/VR2 調整
3. 安全ガードとボタンの隙間調整
4. 導通を調べ、不良箇所を特定し対処する
5. エアー圧力確認（スライド圧力 0.3MPa）
6. コネクターやピンの圧着具合を確認する

エラー 49 前コテプレス位置センサー関係不良

- 前コテがプレス位置にある場合 → センサーの位置 / 断線を確認して下さい。
- 前コテがプレス位置にない場合 → 電磁弁, 基板, シリンダー, スピコンの点検 / 交換
エアー圧力確認（メイン圧力 0.6MPa）
- （基板上の入力 LD36 と 37 又は 42 が点灯し出力 LD12 も点灯していれば
電磁弁又は配線不良。入力側が点灯し出力側が点灯していなければ基板を交換する。）

エラー 50 前コテスライド右端センサー関係不良

- 前コテが右位置にある場合 → センサーの位置 / 断線を確認して下さい。
アブソーバーの位置確認
- 前コテが誤位置にある場合 → エアー圧力確認（スライド圧力 0.3MPa）

エラー 999 メモリーバックアップエラー（電源 ON 時、1 秒間表示）

- CPU が設定時間 / 処理枚数等を記憶できなくなっています。
- 設定された仕上げ時間が工場出荷時に戻ってしまっていますので再設定して下さい。
- 基本動作には問題ありませんのでそのまま、使用できます。
- 頻繁に表示される場合は 4 時間以上、電源を ON にして充電して下さい。
- それでも直らない場合は、基板交換して下さい。